

社会資本総合整備計画 事後評価

～青森市における循環のみちの実現～

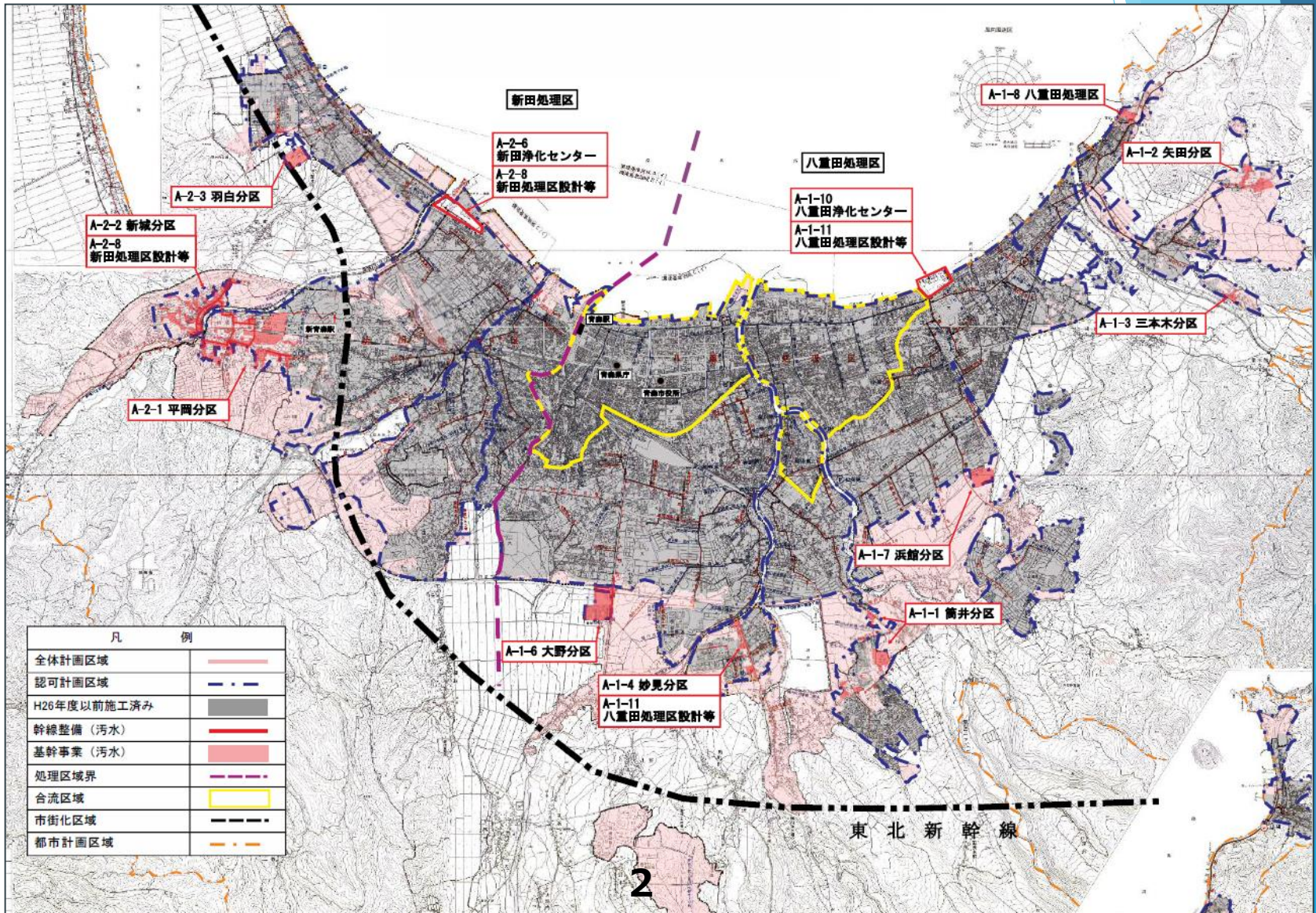
青森市 環境部 下水道整備課

社会資本総合整備計画 事後評価 ～青森市公共下水道事業～

▶ 社会資本整備総合交付金

計画の名称	青森市における循環のみちの実現
計画の期間	平成27年度～令和元年度
実施事業	未普及対策
計画の目標	下水道事業を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。
計画の成果 目標	下水道処理人口普及率を78.5%（H27）から81.2%（R1）に増加させる。

青森市における循環のみちの実現 ・未普及対策 【青森地区 実施状況】



青森市における循環のみちの実現
・未普及対策
【管渠整備 実施状況】



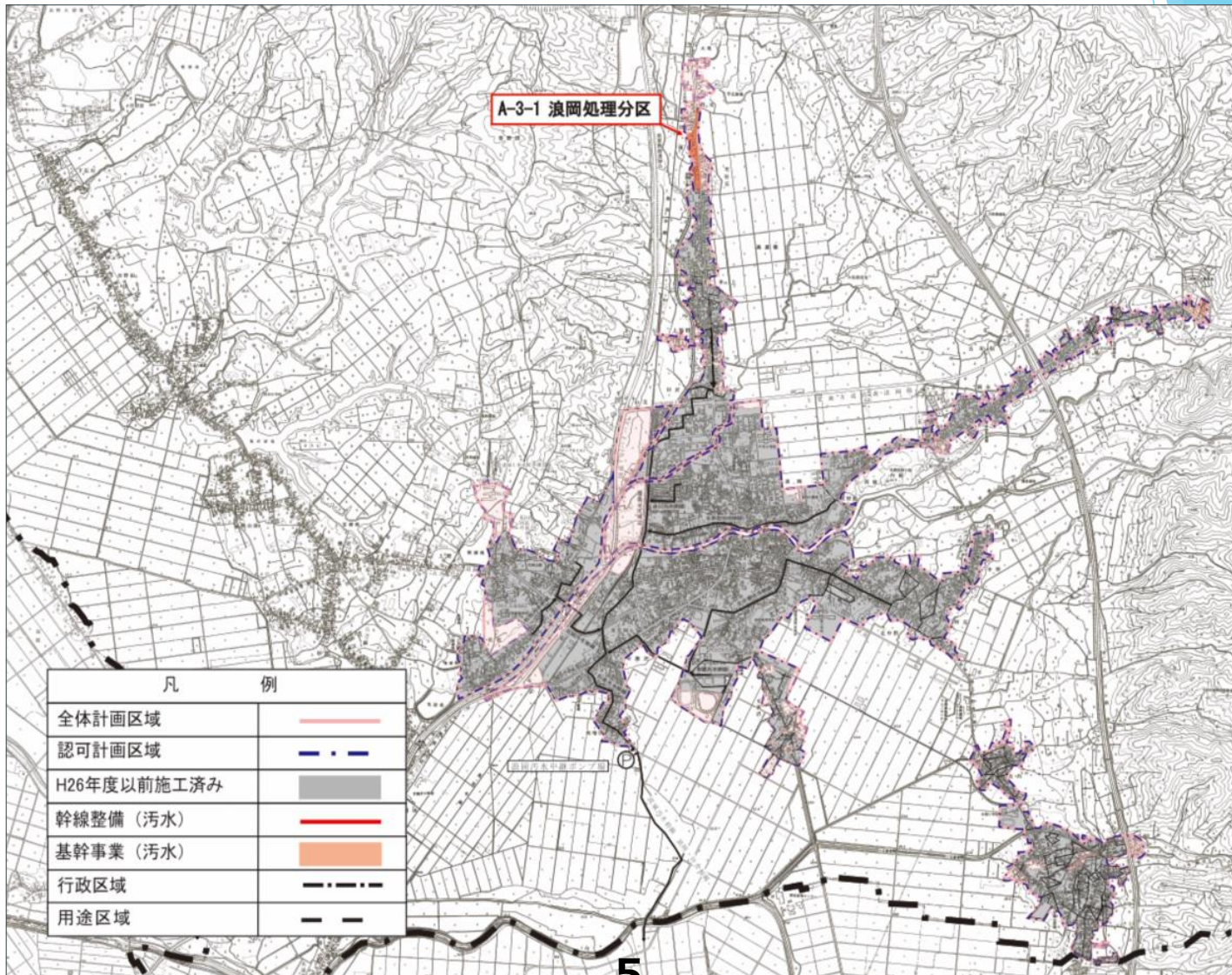
平岡污水準幹線第1区工事

青森市における循環のみちの実現
・未普及対策
【施設整備 実施状況】



新田浄化センター№2機械濃縮設備機械工事

青森市における循環のみちの実現 ・未普及対策 【浪岡地区 実施状況】



【事業効果の状況】

- ▶ 平岡地区、妙見地区、大野地区などを整備した結果、下水道処理人口普及率が81.2%に上昇

※ 下水道処理人口普及率（令和元年度末）

= 下水道を利用できる人口 / 総人口

= 226,381人 / 278,964人 ≒ 81.2%

【目標値の達成状況】

	平成27年度当初		令和元年度末	
下水道処理人口普及率	現況値	79%	最終目標値	81%
			最終実績値	81%